

ほまれかんばし！ 赤穂市立赤穂小学校

赤小タイムス



6月29日号
文責：教頭

昨日、小学生の下校中にトラックが突っ込むという痛ましい事故がありました。ちょうど、幼稚園前の道路の歩き方について指導したところでした。

交通事故から子どもたちを守る



(6月28日朝 登校の様子)

また、左に引いてある白線が消えかかっています。そこで、警察署に相談をしたところ、早急に管轄である県警に連絡をしていただけたということでした。(ありがとうございます！)

二つ目は、写真にあるように、この道路の横断禁止です。この道路(千鳥線)は交通量が多く大変危険です。歩道橋を使わず、横断をしている児童が時々いる、ということで、それも絶対にやめるよう、また低学年がしようとしていたら高学年が注意(声かけ)するようお願いしました。



(6月29日朝 登校の様子)

市民会館と幼稚園の間の道路です。二つのことを指導しました。

一つ目。この道路の左端に白線がひいてあり、「白線の中を歩く」となっています。

しかし、道路の真ん中まで並んで歩いてたり、石蹴りをしながら道路の真ん中まで出たりする児童が時々折見られました。

そこで、「真ん中を歩かない」ということを確認しました。

特にこの手前の道路は、7時半～9時の間も車は通りますので、特に注意しないといけません。

左の写真は、今日(29日)南門のところから市民会館の方に向けて撮った写真です。(上の写真の反対側から撮ったものです。)

今日は、どの児童も白線の内側を歩いてきています。

この道は、(加里屋川のところまで)7時30分～9時まで通行禁止になっているのですが、それでも今日は4台くらい車が走っていました。

ですので、このように通学時でもしっかりと白線の内側を歩くことが大切です。

ただ、下校時は、通行禁止にはなっていません。看板を建てているように、この左側に駐停車すると、それを避ける車が、より子どもに近い位置を走るようになります。下校時の駐停車はご遠慮いただき、近くの善意の駐車場等をご利用いただきますよう、ご協力をお願いいたします。

予定している内容を変更しておおくりいたしました。特集「ベテラン教師の1日」は、別日におおくりします。明日は、1年生特集です。お楽しみに。